

## 運動やトレーニングの成果を3Dで見える化する新サービス

## 「SCANBE base」が始動！

## スポーツジムやヘルスケア施設で性別問わず体験可能



株式会社ワコール（本社：京都府京都市、代表取締役社長執行役員：川西啓介）は、2026年7月1日（水）より、スポーツジムやヘルスケア施設での利用を想定した3D計測サービス「SCANBE base（スキャンビー ベース）」の提供を順次開始します。

近年、生活様式の変化による運動不足への課題意識や健康寿命延伸への関心の広がりを背景に、運動習慣の重要性が社会的に注目されています。なかでも、個人の健康・医療データであるPHR（Personal Health Record）の活用により、パーソナライズされたヘルスケアサービスへの期待が高まっており、PHRサービス市場は2030年には約1兆円規模へ成長が見込まれています（※）。一方で、現在広く活用されている体組成や体重、消費カロリーといったデータだけではからだの見た目の変化が実感しにくく、日々の行動変容や継続的な取り組みにつながりにくいという課題があります。

こうした課題を背景にワコールは、ワコール人間科学研究開発センターで60年以上にわたり蓄積してきた人体計測の知見と、「SCANBE」で培ってきたノウハウをもとに「SCANBE base」を開発。これまで感覚的に捉えていた見た目の変化を、3Dデータや体積・周径といった具体的な数値として把握できるほか、定期的に計測することで過去データと比較し体型変化を時系列グラフで確認することも可能です。性別を問わず計測できるサービスで、トレーニングウェアなどからだに密着したウェアを着用したまま計測できるためトレーニング前後の自然な流れで利用でき、3Dスキャンは約3秒、体験全体でも約10分と短時間で完了し、計測結果はスマートフォンでも確認することができます。

今後、スポーツジムにおける計測機会の普及をはじめ、スポーツ量販店や競技団体、自治体、研究機関などへの設置を視野に入れながら展開を進め、スポーツ・ヘルスケア領域においてワコールの新たなサービスの創出と価値拡張を推進していきます。

（※）：（出典）経済産業省「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業（PHR 利活用促進に向けた調査及び日常生活における PHR を活用したユースケース創出に向けた実証調査事業）報告書 2025年3月31日」

「SCANBE base」公式サイト：<https://www.wacoal.jp/scanbebase/>

## 【「SCANBE base」の特長とビジョン】

●ワコールの3D計測サービス「SCANBE」が、ジムやヘルスケア施設での利用を想定した新サービス「SCANBE base」を2026年7月1日（水）より順次提供開始。運動習慣に寄り添う新たなヘルスケア体験を提供します。

●「SCANBE base」は、3Dデータを用いてからだの形状やサイズを可視化し、日々の運動やトレーニングの成果を視覚的に確認できる体験型サービス。短時間かつ着衣での計測に加え、スマートフォンでデータの継続比較が可能のため、見た目の変化を把握しやすく、モチベーションの維持や行動改善をサポートします。

●健康づくりへの関心の広がりを背景に、PHRを活用したヘルスケアサービスへの期待が高まっています。ワコールは、「SCANBE」で培った知見や、経済産業省のPHR事業（※）への採択、大阪・関西万博での展示などの実績をもとに「SCANBE base」を開発し、スポーツ・ヘルスケア領域への展開を開始。事業のさらなる拡大をめざします。

（※）：経済産業省「令和5年度補正PHR社会実装加速化事業（PHR利活用促進に向けた調査及び日常生活におけるPHRを活用したユースケース創出に向けた実証調査事業）」

## 【サービスの概要】

3Dデータを用いてからだの形状やサイズを可視化し、日々の運動やトレーニングの成果を視覚的に確認できる体験型サービスです。これまで感覚的に捉えていた見た目の変化を、全身360度の3Dデータや体積・周径といった具体的な数値として把握できます。さらに、定期的な計測により過去データとの比較も可能。変化の度合いや傾向を継続的に確認できることで、モチベーションの維持や行動改善をサポートします。

サービスロゴ：

# SCANBE base

サービス名：「SCANBE base」

サービス内容：3Dボディスキャナーを用いて、からだの形状やサイズを可視化

所要時間：約10分（3Dスキャンは約3秒）

料金：1回2,000円（税込）※キャッシュレス決済のみ

計測方法：トレーニングウェアなどからだに密着したウェアを着用したままスキャナーに入り、セルフで3Dスキャン

※性別・年齢を問わず計測いただけます。ただし身長110cm以下、200cm以上の場合は、正確な計測ができない可能性があります。

確認できる項目：

- ・全身360度の3D映像
- ・全身21カ所の採寸データ（胸囲、上腕周径、太もも周径、ウエスト周径、身長、腕の長さなど）
- ・全身8カ所の体積データ（胴体、上腕、太もも、ふくらはぎなど）
- ・スポーツアイテムのサイズデータ
- ・からだの変化や部位ごとの傾向がわかるトレンドグラフ

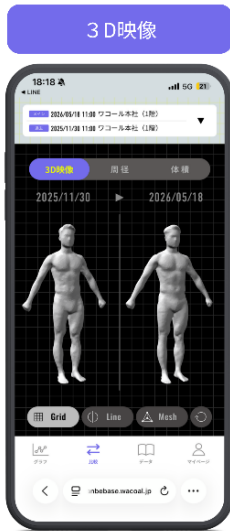
データ確認方法：LINE連携によりWebブラウザ上で確認。

※事前のLINE友だち追加とワコールメンバーズ登録が必要

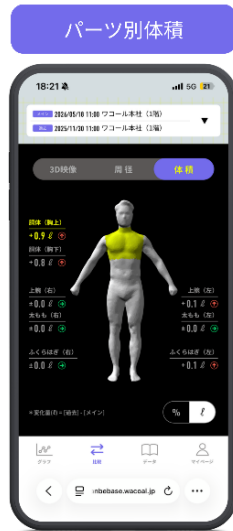
## 設置店舗：(2026年7月時点)

- ・ グラングリーン大阪「SLOW AND STEADY」
- ・ ゴールドジム (銀座東京店、東中野東京店、大阪中之島店)

## 確認できるデータイメージ：



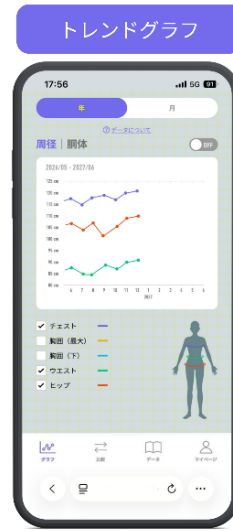
自分のからだを3Dで可視化  
筋肉の凹凸や陰影  
ボディラインまでリアルに見えます



全身8パーツの大きさを数値化  
計測を続けるとトレーニングの  
結果が見えてきます



「胸囲」「ウエスト」「上腕」など  
全身21カ所を採寸



からだの変化や  
部位ごとの傾向が  
見えてきます

## 計測イメージ：





### 【参考情報】

「SCANBE base」は、2026年7月8日（水）～10日（金）に東京ビッグサイトで開催される、日本最大の国際スポーツ・健康産業専門展「SPORTEC 2026」に出展します。会場ではスキャナー2台を設置し、来場者が「SCANBE base」を実際に体験できる機会を提供します。

**イベント名：**SPORTEC 2026

**開催日時：**2026年7月8日（水）～7月10日（金）

**会場：**東京ビッグサイト 東展示場

**公式サイト：**<https://sports-st.com/>

### 【「SCANBE」について】

「わたしを知って、わたしになる。」をコンセプトに、3D ボディスキャナーを用いた3秒のセルフ計測で、自分のからだを360度見られる3D映像や全身20カ所の採寸データ、体型特徴、インナーウェアのサイズを知ることができるサービスです。2019年にサービスを開始し、インナー売り場を中心に全国約30店舗で導入。2026年4月末時点で、延べ35万人以上のお客さまにご体験いただいています。（※）さらに2025年には経済産業省のPHR事業への採択や大阪・関西万博での展示を行いました。

3D計測サービスのほか、計測結果から10分でからだに合ったブラジャーのタイプがわかる「わたしに合うブラ診断」や、有料サービスとしてセルフでAIによる骨格診断が受けられる「わたしを知る骨格診断」、姿勢レベルやバランスタイプを診断する「からだバランス診断」を提供しています。

（※）「SCANBE」は女性限定のサービス

「SCANBE」公式サイト：<https://www.wacoal.jp/scanbe/>

< 報道関係者向けのお問い合わせ先 >

取材：[press-ml@wacoal.co.jp](mailto:press-ml@wacoal.co.jp)

各種リース（商品・画像・調査データ等）：<https://www.wacoal.jp/ad/lease/>

< 一般のお客様からのお問い合わせ先 >

ワコールお客様センター：<https://www.wacoal.jp/support/>